



# “輝け! ひぐみっ子” だより

学校ホームページは  
こちら



公式Instagram  
Higusta★はこちら



横浜市立東汲沢小学校  
校長 渡辺 誠

校長 渡辺 誠

## 挑戦の物語

「FIFA ワールドカップ 2026」が盛り上がっています。世界の舞台でサッカー日本代表が挑む姿に胸を高鳴らせている子どもたちもいることでしょう。その一瞬一瞬に、選手一人ひとりの物語が凝縮されているように思います。インタビューに答える選手が、支えてくれている人への感謝の言葉を口にする姿が、とても印象に残ります。

物語の主人公は決して一人ではありません。その背後には、寄り添い、支え続ける人たちがいます。準備を整えるスタッフ、励まし続ける家族、ともに歩んできた仲間、そして幼い頃に「がんばれ」と声を掛けてくれた地域の方々。

本校をはじめ戸塚区にも、そんな物語を歩んできた選手たちがいます。地域で育ち、多くの人に見守られながら力を伸ばし、その思いを胸に世界へ挑んでいった姿は、まさに本校が大切にしている「安心と挑戦」の教育の姿そのものです。その背中には、今を生きる子どもたちに、未来へ続く夢のページを開いてくれています。

物語は、今の教室でも始まっています。子どもたち一人ひとりが学びの主人公です。自分で考える。仲間と協力する。失敗から立ち直る。新しい方法に挑戦する。その姿は、ピッチで戦う選手たちの姿と重なります。

教室の物語にもまた、多くの支えがあります。教職員や保護者の皆様、そして、日々子どもたちを温かく見守り、関わってくださる地域の皆様です。登下校の見守りや声掛け、学習活動や行事の支援、放課後の学習支援など、目に見える場面だけでなく、日常のさりげない関わりの一つ一つが、子どもたちの安心と挑戦の土台を支えてくださっています。

学校運営協議会、PTA、「ひぐみ共育くらぶ」、「ひぐみ学援隊」、「読み聞かせボランティアとっしょ〜んファミリー」、「オヤジの会」など、多くの皆様に支えられていることに、改めて感謝申し上げます。本校の教育は、まさに地域の力の結晶であると実感しております。

挑戦は、一人では生まれません。地域のまなざしは、これまでも、今も、これからも、子どもたちの未来を優しく照らし続ける灯りです。

ワールドカップを観るとき、私は、「挑戦する姿」とともに、「その挑戦を支える人々の姿」にも目を向けたくくなります。そこにこそ、物語の深さと温かさがあると感じるからです。

本校ではこれからも、「安心と挑戦」を軸に、子どもたち一人ひとりの物語を、地域の皆様とともに丁寧に紡いでまいります。